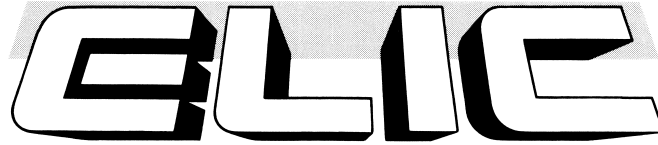


電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence



2025年2月10日

No 446

1部100円

発行者：ELIC編集委員会谷口利男
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8
電話(03)6421-5323 染野ビル2F
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

リストラを許さず賃上げを

リモート含め44人が出席

電機労働者懇談会（電機懇）は、電機・情報ユニオン（以下ユニオン）との共催で1月25日（土）午後1時15分～4時50分にかけて、都内の「東京都南部労政会館」で、「25春闘、電機の集い」を開催しました。内訳は、14企業28職場・2団体から44人（昨年51人）が参加して、会場参加が20人で、スカイプ中継は24人（昨年21人）でした。

司会は電機懇**相原事務局次長**が行い、電機懇**今井代表**は主催者挨拶で「物価高で実質賃金が減少し大幅賃上げの実現と賃上げの配分で大幅格差が行われ労働者の団結を弱体化させられている」と訴えました。

ユニオンの**成木委員長**は連帯挨拶で「ルネサスの個別労働者を狙いうちにした退職強要に対して、ユニオンが会社に団体交渉を申し入れ厚労省で記者会見して黒字リストラを告発した」と強調しました。

25春闘では、4万円以上賃上げ

第1部は、電機懇**谷口事務局長**が、25春闘「要求アンケート」155枚（昨年190枚）の集計結果の特徴については「生活の苦しさ」を反映して生活維持に必要な金額は加重平均で4万889円となり、初めて設問した「24春闘の結果」について、減給になった人が20%あったなど、各設問を詳細に報告し、電機懇**井坂政策委員長**は、電機懇「25春闘の提言」を詳細に報告しました。（骨子は2・3Pに掲載）



職場では雇用不安・低賃金の構造だ

第2部は、4人の現職から報告して頂き、討論を行いました。**ルネサス懇**から「社員の5%を対象に指名解雇的なリストラ許せない」。**富士通**から「ジョブ型人事制度を名目にして、30歳代にも行われていると告発」。**日立懇**から「社内での合併が煩雑に行われて、職務が低いまま置かれ低賃金のままの状態と告発」。**NEC懇**から「会社から降格をさせられ、ユニオンに加入して粘り強く団交して改善を勝ち取った」。

報告に対する討論は、活発に8人から行いました。

ユニオンの**米田特別執行委員**は「会社は春闘を通じて労組の弱体化を狙っており、職場からの戦いを前に進めよう」とまとめをおこない、団結がんばろうで閉めました。

今月号の紙面

- ① 25春闘「電機の集い」を開催
- ② 25春闘・電機懇提言のポイント
- ③ 25春闘・電機懇提言のポイント
- ④ 25春闘で「経団連」包囲行動
ルネサスのリストラ反撃支援集会
- ⑤ 「東芝の会」新春の年次総会開催
- ⑥ ラプラス「失敗の思い出」林さん
- ⑦ 電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧ 25春闘統一ビラ配布。春闘集会
業界団体要請行動。集積回路。